

『中学生姉妹都市派遣事業での思い出』

下吉田中学校 井上 航希

この派遣事業に参加できることが決まった時、うれしい気持ちと不安な気持ちが両方あった。5回の事前学習で、会話や出入国の仕方等を学んだものの、当日まで不安があった。

8月4日、この日から、コロラド・スプリングス市での、新しい経験が始まった。

1日目、8月4日は午前8時に富士吉田市を出発し、成田国際空港に向かった。午後5時に日本を出発した。現地時間午後0時30分にデンバー国際空港に到着した。その後、バスでコロラド・スプリングス市に移動した。バスから眺める景色は、広大な自然が広がり、アメリカの雄大さを感じた。ホストファミリーと合流した時、ボードを持って歓迎していただきうれしかった。ホストファミリーの家に行き、少し遊んだ。最初はぎこちない英語だったが、とても気さくな家族で安心して会話することができた。また、風鈴や扇子などの日本らしいお土産を渡したところ、とても喜んでもらえた。うれしかった。

2日目、8月5日はホストファミリーと1日を過ごした。商店街に行き、かき氷を食べたり、ゲームセンターで遊んだりと楽しい時間を過ごせた。アメリカらしい大きいサイズの食べ物や商品に驚いた。また、夜暗くなる時間が遅く、9時くらいまでは、外で遊べるような環境だった。この日は、ホストファミリーと交流を深められた1日になった。

3日目、8月6日はホストファミリーとパーティーをした。自分たちの出し物を披露したり、現地の人たちと食事をしたり、プールで遊んだり、たくさん交流した。この家は、土足で家に上がり、日本との違いを感じた。

4日目、8月7日は一緒に行ったメンバーと共にコロラド・スプリングス市を観光した。オリンピックミュージアム、ガーデンオブザゴッズを見学した。自然が作り出した美しい景色や赤い土などに圧倒された。

5日目、8月8日の朝にはコロラド・スプリングス市を出発し、昼には、デンバー国際空港を出発し帰国に向かった。9日午後2時過ぎには成田国際空港に到着し、夜富士吉田市に帰ってきた。4日間のホームステイはあっという間だった。もう少しアメリカの文化に触れていたいと思った。

初めての海外で、行く前は不安が大きかったが、今は楽しく充実した気持ちでいっぱいだ。コロラド・スプリング市に行き、富士吉田市と似ている点や違うところ等をたくさん見て来ることができた。似ている点は、自然が豊かなところだ。違うところは、空気が乾燥していて、富士吉田市よりさらに涼しいところ、食文化、家の作りなどだ。異国の文化に触れて、他の国や地域にも行ってみたいと思った。それと同時に、日本の素晴らしさも感じられた。15歳でアメリカに行き、新しい貴重な経験をたくさんさせてくれた市役所の方や、先生方、両親に感謝したい。